

石部駅周辺まちづくり形成団体の募集について

○石部まちづくり事業の目的

民間主体（先進団体）による“まちづくり”の新たな担い手として地域住民等自らが、地域の特性を生かした石部駅周辺地区の魅力と活力のあるまちづくりを推進する。

本市の西の玄関口にあたる石部駅周辺をキャンパスとして、豊かな環境の創造、利用者へのおもてなしや地域住民のふれあい・交流を深める事業を展開する。

○活動内容

- ・まちづくり団体の主体的な企画提案による活動に対して支援します。
- ・活動は石部駅周辺を中心に地域の特性を活かしたまちづくり活動の裁量を拡充することとします。

○活動期間（予定）

- ・令和10年度から5年以上

○募集対象団体

- ・構成員が5人以上であること。
- ・市内に活動拠点又は住所を有していること。
- ・営利を目的としないこと。
- ・活動が地区住民等の多数の支持を得ていると認められるもの。
- ・5年以上継続して活動を実施できること。
- ・市から他の補助金等を受けていないこと。

○募集期間

令和4年8月1日（月）～令和5年2月28日（火）

○提出していただくもの

- ・事業計画書
- ・収支予算書

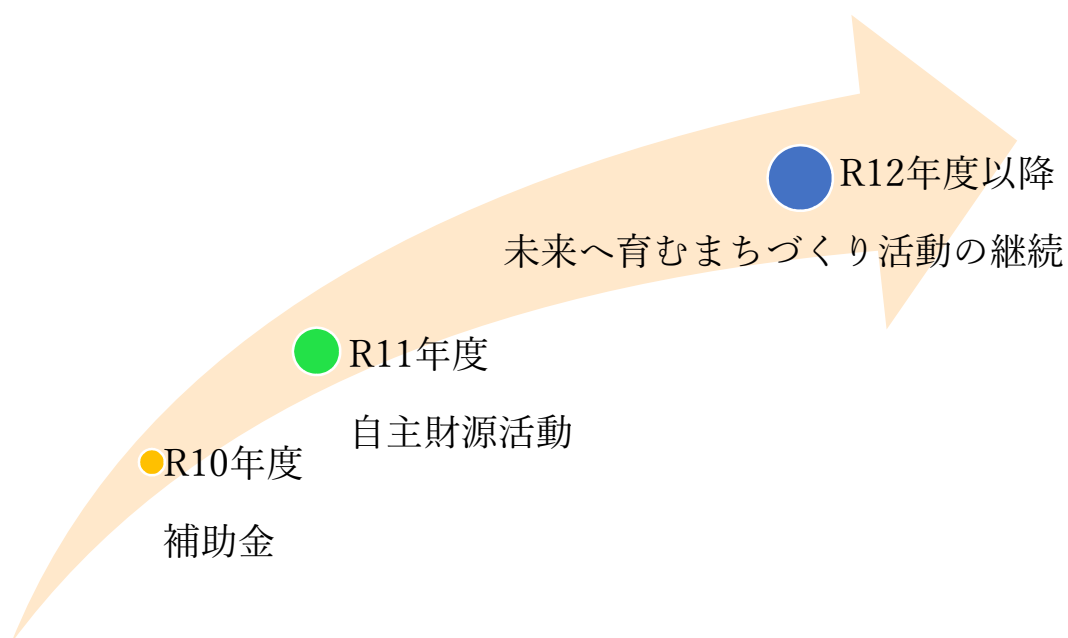
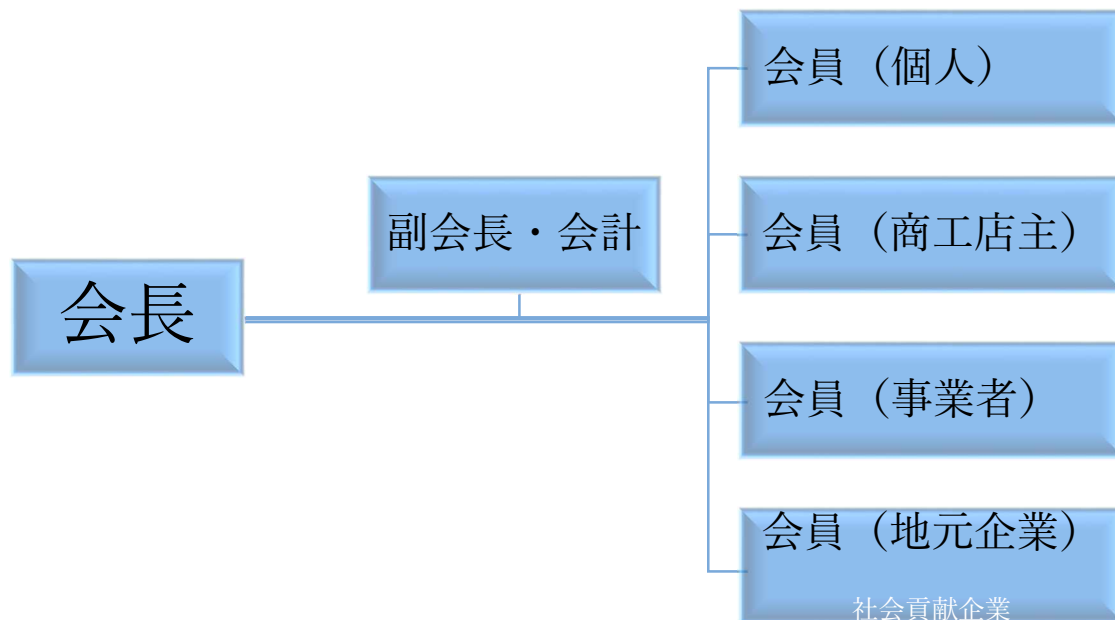
○支援内容

- ・補助金交付対象事業、活動2年目以降は自主財源による事業

○組織図（例）

名称：（仮称）石部駅を育む会

構成：5 名以上（個人、地域事業者、社会貢献企業）



(仮称) 石部駅を育む会

[illegible]

都市構造再編集中支援事業<R6～R10年度予定> ※事業内容や時期は、関係機関との協議等により変更になる場合があります。



①誘導サイン設置事業



②舗装高質化事業



③観光案内板設置事業



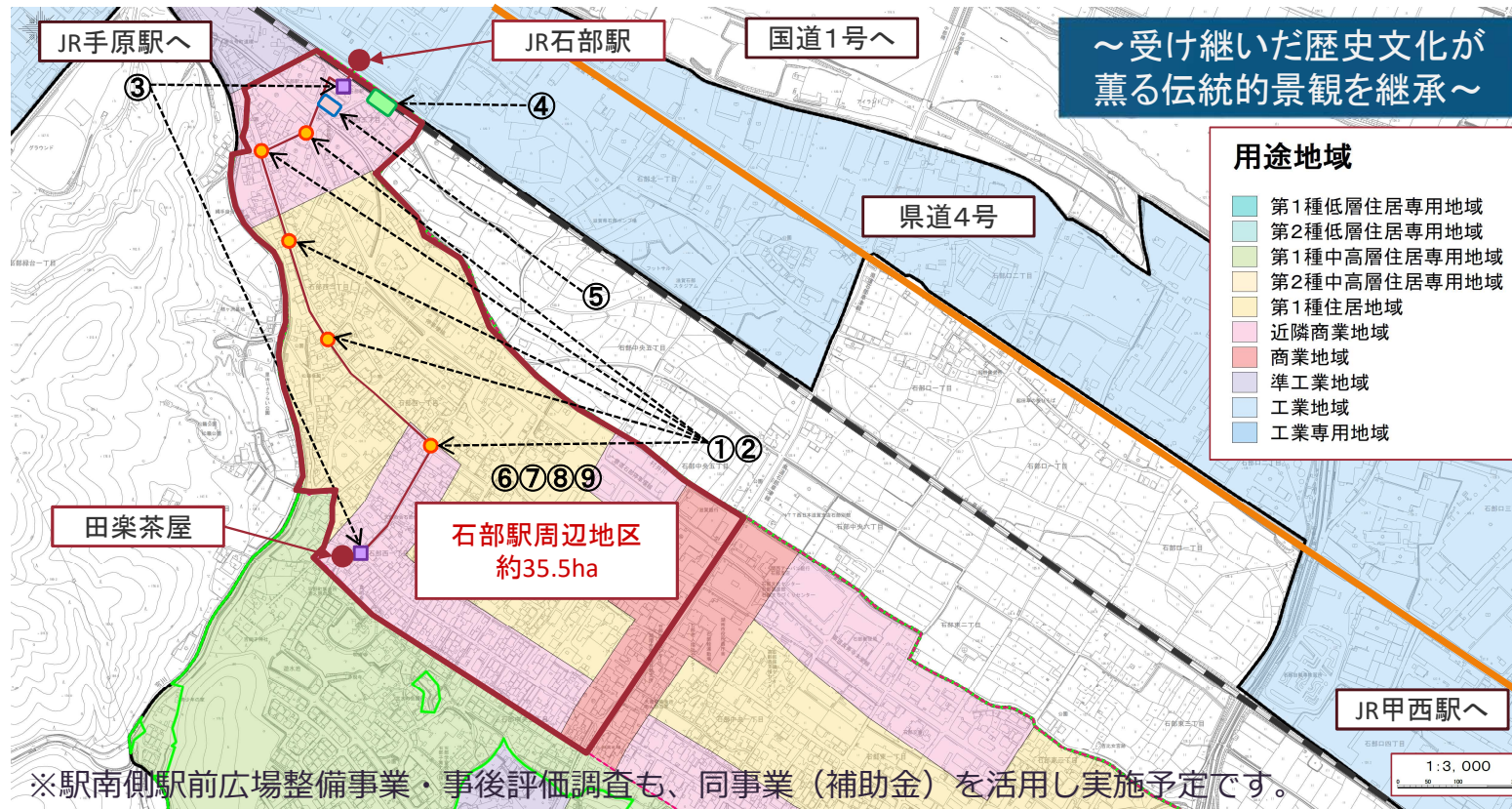
④歴史広場整備事業



⑤駐車場等整備事業



⑥⑦⑧⑨まちづくり形成団体支援事業



・本市は、平成28年3月に国道1号と接続する栗東湖南インターチェンジが整備される等、近畿圏における広域交通の要衝地であるが、石部駅周辺の都市基盤は不十分であり、生活基盤施設等も集積しておらず、求心性が高いとは言えない。また、既成市街地外縁部の工業地や高等学校にはビジネスパーソンや学生が多く行き来しているが、住宅地では居住者の高齢化が進んでいる。

・一方で、江戸時代には東海道51番目の宿場町（石部宿）となる等、中心市街地には「歴史的資源」が多く残されている他、外縁部の住宅地には糸賀一雄氏の創設した近江学園をはじめ多数の福祉施設があり「福祉のまち」の先進地でもある。

・こうしたことから、既成市街地の中心部の鉄道駅やバスターミナルを再編し、アクセスや安全性等の「公共交通の結節機能を強化」することにより、「公共公益サービス機能の維持」を図る。また、歴史的価値の高い旧東海道沿いを「観光資源として活用」し、外縁部や郊外部からの「広域交流の促進」を図る。加えて、自家用車を使用しなくても日常生活に必要なサービスを受けられるよう、駅周辺のバリアフリー化やアクセスポイントへのデマンド化等の「公共・公益サービスとの連携強化」を相乗的に実施することにより、「都市機能の拡散防止」とやすらぎのある拠点づくりを進める。

